

とよころ 議会だより

No. 79

2014年 8 月 北海道中川郡豊頃町議会発行



6 月定例会

第2回定例会は、6月18日から開会され、補正予算をはじめ、豊頃町キャンプ場設置条例の一部改正など10議案を、いずれも原案どおり可決し、25日に一般質問等を行なって閉会しました。



会 計 名	補 正 額	総 額
一般会計(第1号)(5月臨時会)	4千429万円	41億6千884万円
一般会計(第2号)	7千188万円	42億4千072万円
一般会計(第3号)	210万円	42億4千282万円
医療施設特別会計	144万円	1億5千115万円
簡易水道特別会計	200万円	2億8千036万円

補正予算の主なもの

▼定住促進賃貸住宅建設事業補助金に 1千696万円
定住促進のため、民間賃貸住宅建設に補助

▼町制施行50周年記念事業費に 472万円
町内案内看板補修・記録映像製作

▼商工振興事業費に 1千216万円
チャレンジショップ(物産館横ソフ トクリーム売り場)事業に216万円の補助と中小企業融資運用資金貸付金に1千万円を計上

【条例制定等】

▼豊頃町キャンプ場設置条例の一部改正
長節湖キャンプ場の管理施設新築に伴う名称の変更。

▼工事請負契約の締結
茂岩栄町の仮称多目的福祉施設(旧茂岩河川事務所)整備工事の契約。金額は5千22万円。

▼物品の取得
除雪用のタイヤショベル1台を購入。金額は1千318万円。

【農業委員会委員の推薦】

7月19日で任期満了となる農業委員会委員のうち、議会が推薦する農業委員に、津久井淑恵さん(礼作別)に代わり、宝田幸子さん(礼分内)と、門 茂子さん(背負)の2名を推薦することとしました。

表示の金額は、一万円未満を四捨五入しています。

町民の声

茂岩俳句会

足許を気にしつ雨の菖蒲園
大崎 和子
こめかみを押えつ氷菓食べにけり
長崎 あけみ
菖蒲園そぼ降る雨も似合けり
松井 テル子
海霧深き外灯遙か模糊として
牧野 ユキ
片陰に話のはずむ顔馴染
中屋 吟月



豊寿文芸

古サイロ浮かせ斜面の薯の花
早川 義英
友遊けり面影浮かぶ一夜酒
堀川 富子
両の手で抜けぬ夏草今日を生く
佐藤 しげ子
野を点すあやめ一輪思い人
福井 一浩
母の忌や遺品の日傘さしてゆく
前川 ひとみ
初夏の旅利尻島までひとつ飛び
青木 公範
古本を枕にしたる昼寝かな
上田 知子
しゃくなげの花は薄紅曇り空
保科 保男
ツアー組んで蒲公英坊主旅に出る
新保 幸子
玫瑰やこことーチカの躰り口
佐藤 通彦

我が家のアイドル

はせべ しょう くん
長谷部 翔 くん
親☆啓太・真衣／茂岩栄町
平成25年8月11日生まれ



こんにちは!
「たいよう」です!リズムにのるのが大好き!お兄ちゃんのこと大好き!
みなさんよろしくお願ひします♡

こんにちは☆我が家の王子「しょう」です。食べるのがと〜っても大好きです♡
つま先で立つことが得意で、いつも足の筋肉を鍛えています!! (笑)
皆さん、どうぞよろしく!!



なかむら たいよう くん
中村 太要 くん
親☆哲也・寛子／大津港町
平成25年5月8日生まれ

主な審議内容

Q 町制50周年記念事業で記録映像製作の予算があるが全体の計画は？

A 映像は2年に亘り記念式典、報徳サミットに合わせ製作。50周年記念式典、記念事業は実行委員会で検討する。

Q 長節湖秋あじまつりはどのような事業か？

A 長節湖キャンプ場管理施設の開設、大津漁協の65周年を記念して1年限りの事業。10月上旬に予定。

Q こうふく観光プロジェクト実施事業補助金とは？

A 当初予算に計上しており、採択金額が増額したための補正。商工会が事業主体で、内容は、サイクルツーリズム、グリーンツーリズム、マーケティング調査等を実施予定。

Q 避難所用等防災備品の購入はどのようなものを考えているのか？

A 北海道市町村振興協会の35

周年記念特別支援事業を活用して避難所用防災備品を購入。内容は、照明用発電機、簡易トイレ等を購入予定。

Q 長雨で、津波避難場所の築山が崩れ、住民に不安が広がっているが。

A 昨年、冬期間に工事した取り付け道路の一部が崩れたが、築山本体に被害はない。取り付け部分は工事途中なので、崩れた部分は補修する。

Q 国道336の避難所は完成しているというが、傾斜がひどく、長雨で崩れた部分もあるが？

A 長雨により法面が一部崩れたが避難場所としては対応できる。工事としては完成しており、崩れた部分については、今後対応していく。

Q 医院管理費の備品購入は当初予算に計上すべきでは？

A 医院職員住宅のボイラーが故障し、修理ができなく補正予算で計上。呼吸一酸化窒素分析装置は、咳喘息の診断のために新年度に入ってから院長に要望されたため、補正予算で計上。

広報とよころ

▽主な審議内容／意見書
議会だより

役場だより

Q 購入するタイヤシヨベルは大津地区の除雪に使用すると聞いているが、車庫等の管理状況は？

A 夏期間は町で管理。冬期間は委託業者が管理。今まで使用していた車庫で管理するよう委託業者と協議する。

決議

▷「TPP協定交渉から十勝を守り抜く」決議

意見書

- ▷ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書
- ▷地方財政の充実・強化を求める意見書
- ▷平成26年度北海道地域最低賃金改正等に関する意見書
- ▷義務教育費国庫負担制度の堅持と負担率の復元など平成27年度政府予算編成における教育予算確保・拡充に向けた意見書
- ▷新たな高校教育に関する指針の見直しと地域や子どもの実態に応じた高校づくりの実現を求める意見書

原案どおり可決され、関係省庁に提出されました。

議会だより

一般質問

大津地区に住みたい人のために

大谷 友則 議員

Q 大津地区公営住宅の状況は？

A 宮口町長
大津地区には、19戸の町営住宅があり、15戸に入居している。

Q 年数の経過している住宅もあるようだが今後の公営住宅の計画は？

A 宮口町長
9戸は築後40年を経過しており、今後の入居者の動向によっては取り壊しも検討。10戸は随時、内窓サッシ等個別に改善し、長寿命化を行っていく。平成28年度から、2棟4戸の建築を計画している。

Q 入居したい時に住宅がなければ

住民が町外に出て行ってしまう。地域振興のためにも住宅は必要では？



S46年建築の公営住宅

A 宮口町長

入居する方の希望が多岐にわたり、古い住宅は敬遠される。古い住宅でも、できるだけ改修し、ボイラー・ストーブの設置等を検討し、サービスの向上に努めていく。

誰もが英会話を

杉野 好行 議員

Q 我が町の英語教育の現状と取り組みは？

A 菅原教育長
学習指導要領に基づき、外国語として、その中で当町は英語を選択。



大津小外国語活動

小学校では5・6年生が外国語活動として担任教諭を中心に、まずは外国人になれることを主として年間35時間程度学習し、英語指導助手が補助に入っている。中学校では英語教諭が授業をするが、主に話すことの基礎能力をつけることを目的に英語指導助手を週3・4回中学校に派遣している。

Q これからどのように英語指導助手を活用していくのか？

A 宮口町長
子供たちには、外国人と接したとき、外国に行ったときに日常的な会話ができる程度の英語力は身につけてもらいたい。

現在の英語指導助手は姉妹都市サマランドから来ており、子供たちと年齢も近く、一緒になって頑張っている。

A 菅原教育長
いかに実体験として英語力を高めていくか。その一環として、国際姉妹都市派遣、英語指導助手の招聘をしている。

国は、東京オリンピック開催を見据えて、英語教育改革実施計画を定め、今後、小学生は3年生から英語を学び、高学年では教科となり、中学校では英語のみの授業も予定されている。

Q 特色ある英語教育のために英語指導助手の複数配置ができないか？

A 宮口町長
学習指導要領により時間が定められており、英語の授業時間を勝手に増やせないが、遊びの中で英語と接し覚えることが理想的。複数の配置については、教育委員会と協議していきたい。また、姉妹都市サマランドへの中学生派遣は今後も続けていく。

Q 英語指導助手を中心としたセミナーや、英語だけで過ごすキャンプが我が町で開かれれば豊頃の子供の

議会だより



茂岩山自然公園遊具

Q 町内の公園に健康づくりを目的とした大人も利用できる遊具を設置できないか？
A 宮口町長
大人用の遊具を子供が使用すると事故等の心配があるので、大人は体育館の健康器具等を利用してほしい。
Q 茂岩山自然公園の遊具が少ないのでは？
A 宮口町長
茂岩山については、パークゴルフ場、キャンプ場、遊具施設を設置し、本年度も新たな焼肉施設を整備中。遊具については、現在あるものを精査し、今後検討する。

まちの森林計画は？

菅谷 誠議員

Q 国有林、道有林、町有林の人工林、自然林の面積は？
A 宮口町長
当町には国有林はなく、道有林の面積は把握していない。町有林は3千118ヘクタールで人工林が1千242ヘクタール、自然林が1千876ヘクタール。人工林の内カラマツが71パーセント882ヘクタールとなっている。
Q 無立木地があるのか？その植林計画は？
A 和田産業課長
町有林中、111ヘクタールが無立木地であり、天然林なので天然更新を考えている。
Q 計画的伐採の推進が重要。立木売り払いの長期計画は？

A 宮口町長
カラマツは50年サイクルで毎年10〜20ヘクタールを伐採し、その後植林している。今後も市場価格の動向を見ながら適切な森林管理をしている。
Q 森林組合は合併して、将来、事業者の確保に不安はないか？
A 宮口町長
森林組合は広域化されたが、組合は民間業者に下請けに出しており、今後も持続的に山を守っていく。
Q 植林、下草刈、立木売り払いは森林組合との随意契約で行われているが、随意契約で行う理由は？
A 宮口町長
森林組合には町も出資しており、立木売り払い等は適切な金額での契約と考えている。他町村では入札を行っているところもあり、入札によって売り払い金額が多少高くなることも考えられるが、森林組合が落札できなく経営が厳しくなった場合、出資者である町が補填することになる。山を持続的に守るためにも可能な限り森林組合との随意契約を考えている。

パークゴルフ場へ行くのに迷子に！

藤田 博規 議員

Q 茂岩山パークゴルフ場の場所がわかりにくいとの声を聞くが？
A 宮口町長
国道38号茂岩入り口と役場前に案内標識を設置している。



パークゴルフ場案内看板

Q 新たに看板を設置しては？
A 宮口町長
新たな看板の設置は考えていない。

地元食材を学校給食に！

菅谷 誠議員

Q 食材の調達について、どのように考えているのか？
A 菅原教育長
学校給食法に基づき、安心安全を第一に、加工食品は道産品で添加物を使用していない物、冷凍食品など国外原材料使用食品は見積り時に細菌検査等の資料提出を求め食品を購入。季節の野菜、海産物は年間を通して地元産品を可能な限り使用。



地元食材を使った給食

Q 学校給食の運営を協議する場があるのか？

第1回臨時会（4月17日）

▼専決処分の承認

平成25年度一般会計予算の地方交付税など歳入額の確定に伴い財政調整基金への積み立てなど1億4千282万円を歳入歳出予算に追加し、予算の総額を50億5千159万円とした一般会計補正予算第9号の専決処分を承認。

※専決処分とは、議会を開くいとまが無いときなど、議会にかわって町長が処分（決定）すること

▼物品の取得

ウィンドウズXPの保守期限が終了することから、庁舎内LANシステム端末機の更新をすることを議決。コンピュータ40台の更新で、取得額は、788万円。

▼物品の取得

町立豊頃医院で使用する、超音波診断装置一式を更新することを議決。取得額は、778万円
金額は、一万円未満を四捨五入しています。

A 菅原教育長

学校給食センター運営委員会で学校給食全般について協議している。

Q ふるさと給食の地元調達について生産者との協議はあるのか？

A 菅原教育長

生産者との協議は設けていないが、年4回のふるさと給食は100パーセント町内の食材を使用。その他の食材は見積り段階で、できるだけ町内産の納入を業者に依頼。ジャガイモは直接地元生産者から購入。物販販売所で入手できるものは可能な限り利用している。

Q 第4次まちづくり総合計画に地場産食材の利用割合目標値があるが、達成できているのか？

A 菅原教育長

町内産の食材は全体の約10パーセント、道内産は約80パーセントで、目標値は達成できている。

公園の遊具で健康を！

藤田 博規 議員

Q 公園の遊具の状況は？
A 宮口町長
町内に公園は8箇所あり、5箇所に子供用の遊具を設置している。

第2回臨時会（5月13日）

▼一般会計補正予算第1号

臨時福祉給付金給付事業費に996万円、林道湧洞線開設事業に2千875万円など4千269万円を歳入歳出予算に追加し、総額を41億6千884万円とした補正予算を議決。

▼豊頃町税条例の一部改正

地方税法の一部改正に伴い、法人税額割の引き下げや、平成27年4月1日以後に初めて車両番号の指定を受ける3輪以上の軽自動車税額などの改正。

▼豊頃町国民健康保険条例の一部改正

地方税法の一部改正に伴い、後期高齢者支援金等課税額、介護納付金課税額に係る課税限度額の引き上げ、軽減判定基準の見直しなどの改正。

会議の詳細は会議録で

定例会や臨時会などの会議の内容は、会議録に詳細に記録されています。
ご覧になりたい方は、町ホームページを閲覧されるか、議会事務局へお問い合わせください。
また、議会だよりの感想もお待ちしております。

TEL 015-574-2222
FAX 015-574-3955
(議会事務局直通)

姉妹都市交流事業

「福島県相馬市を訪問」

去る、4月22日から24日の日程で姉妹都市である、福島県相馬市を訪問し、「相馬市における災害時から現在までの議会対応」をテーマに地元議員や、市長をはじめとする市職員の方々の話し合いや様々な施設見学を通して、大震災からの復興状況や、問題点、課題について研修しました。

◎ 震災時の状況について

- ・地震後第一波はそれほど大きくなかったため、折角避難した人たちが一端家に戻ってしまったため、第二波で大きな被害を受けてしまった。
- ・災害対策本部に来ていた国の機関や自衛隊、警察、報道など様々な情報が錯綜して混乱してしまっただ。
- ・遺体の身元を函形で確認しようとしたが多くの歯科医師が避難してしまつて確認できなかった。
- ・想像を超える大量の遺体が搬送されてきて、棺桶を用意するのが大変だった。
- ・この年の4月に議員選挙を控えて

いたが、11月に延期することとした。選挙は全体的に自粛ムードの中でおこなわれた。



市役所内での研修

◎ 議会としての対応は

- ・当時議会としての災害対応マニュアルは策定していなかったため、議長と事務局長が災害本部に参加し情報を得た。
- ・各議員が各地区の情報収集と市側への情報提供に努めた。
- ・現在議会基本条例の中に災害対応マニュアル策定の項目を設けるよう検討中である。

◎ 今後の問題点は

- ・市内の多くの水田が瓦礫の山となっており、復旧するのに3〜4年はかかりそうである。
- ・今後、農業、漁業の施設整備を行つても、実際に営む人がいるかが問題である。
- ・風評被害が広がっており、県外では福島産の物が異常に安値で販売されているため、安すぎて危険ではないかと懸念され逆に物が売れない状況にある。
- ・一部の県民、市民の中には「福島はもうだめだ」と口にする人がいる。



新設された住宅団地

◎ 今後の課題について

- ・現在は、市民の生活環境を整えるため、住宅や公共施設の整備を急いでいるが、平行して被災者へのカウンセリングなど、ソフト面の対応にも力を入れなくてはならない。
- ・被害時には、行政、議会、市民が同じ方向に向かって一体となつて進まなければならない。



防災備蓄倉庫

委員会レポート

7月18日に産業厚生常任委員会は、「高齢者が進むなか、独居高齢者・高齢者世帯が安全に安心して暮らすためには、今後どのような施設整備が必要か」をテーマに、管内にある高齢者住宅施設を視察調査した。

更別村「福祉の里」構想

更別村は、平成3年3月に「福祉の里」構想を樹立し、平成6年に老人保健福祉センター（在宅老人・デイサービス・福祉の里温泉）、平成14年に福祉の里総合センター（高齢者生活支援ハウス・18室20名収容）、平成16年に国民健康保険診療所（19床）を建設した。三施設は併設されており、中央の総合事務所には、町保健福祉課、老人保健センター事務所には、社会福祉協議会が入り、国保診療所の管理医師が総合アドバイザーとして高齢者福祉の連携を図っている。

高齢者生活支援ハウスは60歳以上の要支援・要介護者を入居対象とし、食事の提供と、相談、助言、緊急時の対応、福祉サービスの利用助言を行っている。利用料は、居住スペースが所得により0円から5万円、食事が1食470円、光熱水費が単身者で9千円となっており、管理は、福祉法人博愛会に委託している。

また、隣接した敷地には、シル

バーハウジング（高齢者用公営住宅）6棟30戸があり、各棟はカバードウォーク（屋根壁付通路）で往来できるようになっている。中央には生活相談室、団らん室を設置し、生活援助員1名を配置し、安否確認、緊急時の対応等を行っている。



シルバーハウジング内の団らん室

JA木野住宅型有料老人ホーム『すずらん』

農協組合員からの高齢者福祉事業への取り組みに対する要請を受け、平成19年に有料老人ホームをオープンした。施設は鉄筋コンクリート造、8階建て、81室108人収容可となっている。1階に24時間対応の

フロント、食堂、大浴場、娯楽室等が配置され、2階以上は居住スペースとなっている。食堂で食事のサービスを受けることができるが、居住スペースには炊事施設があり、自炊も可能となっている。また、同施設には、小児科内科医院、通所介護施設も併設されている。利用料は、居住スペースは4タイプあり、月額4万2千円から7万3千円で、敷金は6か月分、食事サービスは1ヶ月30日の場合、月額約4万3千円。電気・水道・電話・NHK受信料は入居者負担となる。入居対象は60歳以上の日常生活自立者となっている。

介護付有料老人ホーム

『シルバーシティ十勝おびひろ』

（株）太平洋シルバーサービス北海道が平成23年にオープンした施設で、鉄筋コンクリート造、3階建てで、54室60人収容可となっている。60歳以上なら、自立者から認知症・寝たきり者まで入居可能で、「終の住処（ついのすみか）」との位置づけもできる。看護師も常勤し、スタッフ



シルバーシティの説明を受ける委員

が入居者2人に対して1人の配置となっており、日常の洗濯、居室清掃、シーツ取替え、入浴・排泄介助など手厚いサービス、介護が受けられる。また、サークル活動、日帰りバス旅行など季節の行事なども多彩に計画され、入居者が快適に生活できるよう配慮されている。利用料は、1年間で入居一時金が96万円の他に、管理料食費等が、月額約20万5千円かかり、平均すると月額約28万5千円となる。

国の方針が、施設介護から在宅介護へと変化する中、高齢者への支援は必然の課題となっている。当町でも独居高齢者が増えており、委員からは、食事の提供などのサービスを含めた高齢者住宅について検討が必要との意見が出された。

役場だより 8月

役場だより ー 見方 ー

日=日時 所=会場 対=対象 定=定員 料=費用 申=申込み 問=問合せ
 ☎=電話 FAX=ファックス ✉=Eメール HP=ホームページ

- 募集

P26 豊頃町立保育所の保育士を募集します

P26 帯広高等看護学院の専任教員募集

P26 「2014とよこ産業まつり」フリーマーケット出展者募集!

P26 自衛官を募集します

●健康

P26 高齢者の歯のコンクール

P26 ジェネリック医薬品は安心・安全・低価格!

P27 先天性風しん症候群予防のため抗体検査料を道が助成します

●子育て

P27 赤ちゃん広場においでください

P28 乳幼児・1.6歳児・3歳児健診のお知らせ

P28 わんぱく広場においでください

●福祉

P29 豊頃町敬老会の開催について

P29 金婚式該当調査について

P29 東十勝障がい者就労支援ネットワークセミナー

●生活・環境
- P29 巡回交通事故相談

P30 運転免許更新時講習

P30 消費者生活相談

P30 茂岩共同墓地の使用について

P30 常設人権相談所開設

P30 「町有バス」と「コミュニティバス」の運行時間変更のお知らせ

●その他

P30 豊頃小学校前駐車場舗装改修工事のお知らせ

P30 火災予防条例が改正されました

P31 防災意識の高揚～災害に備えて安心～

P31 十勝帯広空港「空の日」記念「航空まつり2014」を開催します

★告知★

P27 8・9月の保健のお知らせ

P28 消火器の不正販売・点検にご注意!!

P29 8月の「ほっとサロン」

P31 休日救急診療当番医について

P31 豊頃医院・歯科診療所「休診日のお知らせ」

P31 おくやみ・寄附

主 な 施 設 の 行 事 予 定

■える夢館内 問教育課社会教育係 ☎(579) 5801 FAX(579) 5803

開催日	行事名	会場	内容
8月1日(金)	桐朋「トランペットアンサンブルコンサート」 With 豊頃中学校吹奏楽部&桐朋ジョイント演奏会	はるにれホール	18:00 開場 / 18:30 開演
8月7日(木)	運転免許更新時講習	視聴覚室	13:15～優良 14:15～違反
8月25日(月)	東十勝民生委員児童委員児童委員協議会研修会	はるにれホール ほか	10:00～

■はるにれ通りギャラリー(える夢館内) 問教育課社会教育係 ☎(579) 5801 FAX(579) 5803

開催日	事業名	内容
8月5日(火)～8月31日(日)	豊頃写真クラブ発足40周年記念 思い出写真展	40周年を迎えた豊頃写真クラブ。活動の成果をご覧ください。

■総合体育館 問総合体育館 ☎FAX(574) 2480 問教育課体育振興係 ☎(579) 5801 FAX(579) 5803

月日・期間	対象施設	事由	備考
8月4日(月)～5日(火)	アリーナA B	老人・障がい者運動会のため使用できません。	4日 13:00～21:00 まで使用できません。 5日 9:00～17:00 まで使用できません。
8月7日(木) 8日(金)・9日(土)	アリーナB	団体使用のため使用できません。	7日 14:00～21:00 まで使用できません。 8日 9:00～17:00 まで使用できません。 9日 9:00～12:00 まで使用できません。
8月10日(日) 11日(月)・12日(火)	アリーナA	団体使用のため使用できません。	10日 13:00～21:00 まで使用できません。 11日 9:00～17:00 まで使用できません。 12日 9:00～12:00 まで使用できません。
8月12日(火) 13日(水)・14日(木)	アリーナA B	団体使用のため使用できません(雨天時のみ)。	12日 13:00～17:00 まで使用できません。 13日 9:00～17:00 まで使用できません。 14日 9:00～12:00 まで使用できません。
8月30日(土)	アリーナA B	中学校東部4町バスケット大会のため使用できません。	9:00～17:00 まで使用できません。

○毎週月曜日の開館時間について、9:00～12:00、13:00～17:00の時間に限り使用できます。
 ○月例行事予定の詳細は、総合体育館1階ロビーに掲示していますが、詳細についてはお問合せください。
 ○体育館をご利用の際は、上靴をご持参ください。
 ○アリーナ使用後はモップで清掃してください。

■町民プール 問町民プール ☎(574) 4788

8月30日(土)	町民水泳大会	9:00～12:00 まで使用できません。
----------	--------	-----------------------



同施設は、コープさつばろから出る食物残渣、近隣酪農家の家畜糞尿、



松石所長からの概要説明

バイオマスプラント 施設視察

地球環境を守るために、太陽光や風力等の自然エネルギーを積極的に活用し、さらには人間の経済活動により発生する廃棄物を有効活用し、循環的に自然に戻すことで環境への負担を減らす地道な取り組みが各方面で行われています。

7月3日に、当議会は、道南の七飯町にあるコープさつばろの系列会社である株式会社エネコープのバイオマスプラントを視察しました。

回収した家庭用廃油から抽出されるグリセリンをメタン発酵させ、発酵の過程で発生するメタンガスを、バイオコージェネにより電気エネルギーと熱エネルギーとして利用。さらに発酵後に生成する液肥は良質の肥料となり、近隣酪農家に還元するといった循環型施設で、平成25年から稼働しています。

施設は、全体面積が1万2千370平方メートル、施設面積が8千630平方メートル、建築面積が199・71平方メートルで、建築費が約5億円。その内約4億円が補助金対象となっています。

処理能力は、目標数値で1日当たり、家畜糞尿が12・3トン、食物残渣が3トン、グリセリンが0・15トンで、バイオガスの発生量は705立方メートルとなっており、プラント維持に250立方メートルを使用し、余剰が455立方メートルになっています。余剰のバイオガスは、低圧ガス輸送タンクにて各コープさつばろの店舗に運ばれ使用されています。なお、グリセリンは、エコエルク豊頃工場で精製されたものを投入しているとのことでした。

バイオマスプラント導入によるメリットは、廃棄物を利用してエネルギーを発生させ、電力、ガスとして

利用できることがあげられ、デメリットとしては、冬期間は発酵層内の温度が低下するため処理能力が低下すること。また、当初、酪農家の近くで稼働を計画していたが、悪臭等の懸念で、近隣住民から建設反対があり、居住区域から離れた現在位置での建設となったため、ランニングコストが計画よりかかっているとのことでした。

悪臭対策として、肉、魚介類の残渣は搬入してあらず、施設の付近も、ひどい悪臭は感じられませんでした。

現地を視察して、酪農家が多い我が町でも将来的に環境にやさしい循環型の家畜糞尿処理施設として検討の余地があると感じました。



低圧ガス輸送タンクの説明



- 〔6月〕

5日 北海道町村議会議長会定期総会
 13日 議会運営委員会
 18日 第2回定例会(1日目)
 (条例改正等、補正予算、その他)

25日 議会運営委員会
 議員全員協議会
 総務文教常任委員会
 産業厚生常任委員会
 第2回定例会(2日目)
 (一般質問、意見書、その他)
- 〔7月〕

2～4日 北海道町村議会議長会
 主催議員研修会
 18日 産業厚生常任委員会所管
 事務調査
 26～28日 姉妹都市交流
 〓福島県相馬市
- ◎今後の予定

〔8月〕

21～22日 町村議会広報研修
 〓札幌

〔9月〕

初旬 第3回定例会